

平成13年度 個別課題見直し表 (継続分)

部局名 農林水産商工部

課 題 名	時代に即応した商工会づくりの支援
-------	------------------

1 論点の概要

商工会を取り巻く環境は、会員活動の広域化や組織の効率化の観点から広域での取組が必要となってきたこと、会員ニーズの多様化、高度化等により事業の見直しや経営指導員の資質向上が求められるなど大きく変化してきている。

また、国においても中小企業基本法を改正する等、中小企業に関する政策理念の転換が図られており、平成12年度には「新たな小規模企業政策の実施体制等に関する研究会」が組織され今後の小規模企業政策の実施体制と商工会のあり方についての検討が開始されている。

こうしたことから、時代に即応した商工会づくりが求められており、商工会の活動やあり方を根本から見直す時期にきている。

2 見直しの成果

商工会のあり方について、「組織制度」、「人事制度」、「事業・財政」の面から見直し、広域連携の推進、職員の資質向上、財政基盤の安定・組織強化を図るための適正規模化と県連合会の役割強化を実現する。

3 今後の見直しの方向

平成11年度に三重県商工会連合会では、商工会自らが今後の方向性を示す「商工会ビジョン」を作成したが、12年度では、商工会ビジョン推進室と3つの委員会及び合同委員会が設置され、ビジョンの実現に向けた具体的な検討と平行して、県内55の商工会を11のグループに分け、広域連携の実現について議論を開始している。

また、国においては、「新たな小規模企業政策の実施体制等に関する研究会」での議論を受け、今後の小規模企業政策の実施体制及び商工会のあり方について見直し、次期通常国会には商工会法の改正が上程される見込みである。

県としては、今後、国の動向を見守りつつ、商工会連合会における各委員会での改革案を広域的なモデルとして実施し、最終的に全県での実施に結びつけていきたい。